令和8年度　第3回



思春期～成人期　発達障害者家族の集い

第3回は
地域で使える社会資源
についてです

広島市発達障害者支援センターでは、発達障害のある思春期～成人期の方の御家族を対象に「家族の集い」を行っています。集いは、「研修会」と「座談会」の2部構成で行います。
第3回は、相談支援センターオフィス風の原田葉子主任相談支援専門員をお招きすることになりました。
原田主任相談支援専門員は、障害のある方が安心して地域で生活していくために、障害福祉サービスを適切に利用できるよう支援されています。本研修会では、生活の支えになる障害福祉サービスなどの社会資源についてお話いただく予定です。ぜひ一緒にお話を聞いてみませんか？ 皆様のご参加をお待ちしております。

●日にち：**令和9年1月20日（水）14:00～16:30（受付13:30～）**
※予約制です。【申込締切　1月13日（水）】

●対象者：広島市在住の思春期・成人期の発達障害のある方の御家族
※事情により未受診である場合はセンターにご相談ください。

●定　員：30名（先着順）

●場　所：広島市発達障害者支援センター　多目的室　（東区光町2丁目15-55）
※研修会用の駐車スペースはありません。
公共交通機関などのご利用をお願いいたします。

●申　込：裏面をご覧ください。

前　半　：　研修会　14:00～15:20

テーマ：「発達障害のある方の生活支援について」
講　師：　原田　葉子　氏（相談支援センター　オフィス風　主任相談支援専門員）

後　半　：　座談会　15:30～16:30

・参加いただいた方同士で小グループに分かれて「座談会」を行います。
・情報交換、同じ立場だから共有できる話など、この会ならではの空間です。
・「聞くだけ」の参加もOKです。
・この場で聞かれた話はこの場限り。外では話さないルールです。

【研修参加にあたってのお願い～感染症対策について～】

- 当日、健康チェックへのご協力をお願いしております。参加される方に以下の症状がひとつでも見られる場合、参加をお控えいただいております。

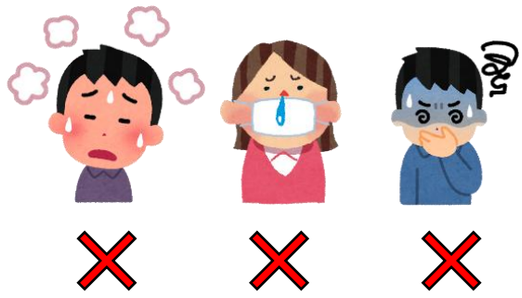
  □ 体温が37.5度以上ある（もしくは平熱より1度以上高い）。

  □ 風邪症状や発熱時は、発症から丸5日経過していない、かつ解熱後丸2日経過していない。

  □ 風邪症状（咳、のどの痛み）がある。

  □ 強いだるさや息苦しさがある。

  □ 腹部症状（吐き気、嘔吐、下痢便）がある。



- 開催日当日はマスクの着用をお願いします。
  （特性や体質で着用が困難な場合はご相談ください）
- 感染症対策として、会場では換気を行います。
- 会場入室前に手指消毒への御協力をお願いします。

※上記以外のことで健康や体調に不安のある場合はご相談下さい（持病のある方や妊婦など）。
皆様が、安心・安全に参加できるよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。

※会場内に飲み物の用意はいたしません。水分補給のための飲み物は各自でご用意ください。

【お申し込み】

- 下記の流れに沿ってお申し込みください。

以下の内容に同意・了解した

□ 研修会用の駐車スペースはございません。大変申し訳ありませんが、できるだけ公共交通機関等をご利用いただき、こども療育センターの駐車場へはお停めにならないようお願いいたします。
□ 応募者が少数であった場合は、中止・延期になる可能性があります。

↓

広島市発達障害者支援センターへ電話する。（締切：1月13日）
082-568-7328

↓

聞き取りにそって、氏名、年齢、所属（あれば）、住所、連絡先等答える。

↓

当日参加する
会場は、広島市発達障害者支援センター多目的室
受付は、お部屋入口で行います。直接おこしください。

―お問い合わせ先―
広島市発達障害者支援センター
広島市東区光町2-15-55
TEL 082-568-7328